

謹賀新年

おぐい

● 広報



2012

1

NO.687

「大フタガリ沢越しに望む頼母木山」 藤田 榮一 氏

← 小国中学校

町民体育館 →



おぐに保育園から望む新小国小学校のイメージ図

新しい 小国小学校の 建設に着手

安心・環境・地域資源を重視

ふれあいの家は栄町に移設

今年は、町内小学校の統合母体となる新しい小国小学校（以下新小国小学校）の建設に着手する予定です。安心できる学校、環境に配慮した学校、地域資源を活用した学校の実現を重視しながら、建設着工に向けた準備を進めています。また、新小国小学校の建設に伴い、「ふれあいの家」は、現在の場合から栄町地内へ移設することが決まりました。そこで今月は、新小国小学校の建設の進行状況と、移設が決定した「ふれあいの家」の建設計画の概要を紹介します。

安心できる学校に

町内小学校統合の母体となる新小国小学校の校舎建設は、平成24年度、平成25年度の2力年を予定しています。

昨年は、東日本大震災や台風等による豪雨災害など、全国的に規模の大きい災害が発生し、災害への備え、災害対策の重要性を再認識することとなりました。

そのため、子どもたちの安全・安心の確保を最重要課題として、校舎の設計を進めてきましたが、特に、豪雨災害への安全性を高めるため、建設予定地の地盤をかさ上げするなど、当初の計画を一部変更し、対策を講じていくこととしました。

環境に配慮した学校

子どもたちの安全・安心の確保という面に加えて、新小国小学校の特徴として、

地域の再生可能エネルギーを活用するなど環境に配慮した学校として設計を進めています。

本町には豊富な森林資源があります。新小国小学校には、この森林資源から得られる間伐材などを熱源とする「木質バイオマスエネルギー」を活用した暖房設備等のシステムを導入し、これを、校舎の暖房や校舎周囲の融雪、厨房の給湯などに使用することとしています。

また、校舎で電力を生み出す仕組みとして、太陽光のエネルギーを電力に変える「太陽光パネル」を設置する予定です。冬季の積雪など、本町の気候を考慮した上で、十分な効果が得られるよう配置していくこととしています。

地域資源を

活用した学校

校舎の主要構造は、安全性を高めるため、鉄筋コン

クリート造としています。校舎内には、町内産の木材をふんだんに活用し、柔らかな温かみのある空間づくりを目指しています。

学校建設に使用する木材は、町内の小国小坂町、玉川地内の町有林（計約3ヘクタール）を活用し、昨年の11月から伐採に着手しています。丸太の体積で約1,200立方メートルのスギ材を確保することとしており、伐採した木材は、現在、あけぼの地内の、小国町土地開発公社保有地に保管しています。

また、新小国小学校では、自校給食を実施しますが、同校に加え小国中学校にも配食することとしています。このなかで、学校給食に使用する食材は、地産地消の観点から、町内で生産された農林水産物を十分に供給できるよう、山形おきたま農業協同組合や町内農業者、小国町地産地消推進協議会が連携して取り組むこととし、現在、準備を進めているところです。



学校建設に使用する木材の確保（あけぼの地内）

新小国小学校の

周辺環境の再配置

校舎建設と併せて、建設予定地の地盤かさ上げ等に伴い、児童の安全・安心な通学を確保するため、アクセス道路や児童公園の再配置など、文教地区としてエリア全体の機能の充実を図ることとしています。

昨年11月末には、建設予定地の一部の粗（あら）造成工事が終了しました。

造成工事は、雪解け以降も引き続き行う予定ですが、これに伴い、解体が必要となった「ふれあいの家」についても、今年の春から解体工事を始める予定です。

屋内運動場

「ふれあいの家」は旧病院跡地に移設

屋内運動場「ふれあいの家」は、町が昭和59年に旧ボウリング場を取得し、「冬でも土が踏める施設」に改修工事を行い、悪天候時や冬季でも、サッカーや野球など屋外スポーツ活動、各種レクリエーション、観光交流イベントなどの場として活用できるよう整備した施設です。

開設以来、スポーツ少年団活動や学校の部活動、老人クラブの皆さんによるゲートボールなど、子どもか



現在のふれあいの家外観

■ふれあいの家利用状況（平成22年度）

区 分	利 用 件 数	利 用 者(延べ人数)
小 中 学 生	426	5,069
高 校 生	31	205
一 般	334	5,603
計	791	10,877

らお年寄りまで、多くの町民の皆さんが利用されています。

平成22年度の利用実績は、年間で791件、利用者の延べ人数は10,877人となっており、青少年の体力づくりや健康増進、コミュニティ活動、交流の促進などの場として、重要な役割を担っています。

新小国小学校の基本設計が昨年6月にまとまり、同校の施設配置が、現在の「ふれあいの家」に重なることになったため、解体の必要があることから、町では、代替施設の整備について検討を重ねてきました。

多くの町民が日常的に利用している施設であるため、短期間にかつ円滑に建設を進められるよう町中心部の町有地から複数の候補地を選定し、駐車場や競技場所の面積、雪処理や、アクセスの容易さなどの利便性を考慮して、建設予定地を栄町地内の「旧町立病院跡地（図1）」に決定しました。



ふれあいの家でフットサルを体験する子どもたち

競技ができる広さは

約2倍に

現在の「ふれあいの家」は、競技等に利用できる面積が約800平方メートルです。これに対し、新しい「ふれあいの家」は、約1,500平方メートルと現在の約2倍の面積となります。フットサルコート1面を確保することが可能となり、現在より広い環境で、スポーツや交流イベントなど多様

■図1 「ふれあいの家」移設地



12月9日に開催した「ふれあいの家」利用者懇談会

な活動を楽しむことができます。

**利用しやすい
施設を目指して**

この新しい「ふれあいの家」の整備に伴い、町では、12月7日に体育関係者懇談会、12月9日には利用者懇談会を開催したほか、12月21日には栄町地区住民を対象とした説明会を開きました。

それぞれの会議では、移設に伴う経緯を説明した上で、参加者の皆さんからは、「現在の施設が使用できなくなる期間を教えてほしい」「施設が新しくなるが、利用料金を据え置いてほしい」「建物の写真ができれば、再度、説明会を開催し、町民の声を聞いてほしい」。などの意見をいただきました。

町では、来年度の冬季から新しい「ふれあいの家」が利用できるよう建設を進めることとし、3月までに建設地の測量、地盤調査を行う予定としています。また、今後明らかにする具体的な施設機能等を示しながら、建設する地域や、利用者等の皆さんの声を反映させ、建設を進めていくこととしています。

このように、新小国小学校の建設に向けて、校舎の細部の設計や、学校周辺の環境整備など関連する事業を進め、目標としている平成26年度の開校を目指していきます。

小国町議会 12月定例会

第9回小国町議会定例会が、12月8日から16日まで開かれ、一般会計補正予算など7議案が審議され、原案のとおり可決しました。主な内容は次のとおりです。

一般会計に 1億2,120万円 を追加

一般会計では、「ふれあいの家」移設にかかる実施設計の経費や、小国中学校の耐震補強工事に要する経費など、1億2,120万円が増額され、補正後の同会計予算総額は61億6,140万円となりました。

■新しい小国小学校建設に伴い、「ふれあいの家」を栄町地内に移設・建設することとし、当該地の地質調査、建物の実施設計に要する経費を計上しました。

■小国中学校の耐震補強工事の実施設計業務に要する経費を措置しました。なお、事業期間が5カ月間程度見込まれることから、事業費については、平成24年度に繰り越しして実施します。

■平成24年度から予定している子育て医療給付の現物給付化（受診した病院等窓口でサービスを提供）を円滑に実施するため、福祉医療給付システムを導入することとしました。民間保育所への4歳未満児入所者が増加していることから、保育所入所委託に要する経費を追加しました。

■北部小中学校の漏水や叶水小中学校の外壁など、各学校施設の修繕、総合センターやスポーツ交流センターアスネットの改修等に要する経費を措置

しました。

■梅花皮荘の非常用照明の蓄電池の交換など、交流施設の修繕経費を計上しました。

■幸町地区流雪用水導水路整備に伴う測量調査費を計上しました。

■町道小坂町1号線など、町道4路線の改良事業に伴い、路線測量に要する経費を追加しました。

病院事業会計に 電子カルテ導入に伴う 経費等を追加

■病院事業会計では、電子カルテ導入事業等に伴う臨時職員の雇用経費や、重症患者や在宅酸素機器、人工呼吸器使用患者の増加に対応するため、薬品費、診療材料費等を追加しました。また、CT画像等の読影診断の迅速化などを図るために導入した医用画像遠隔読影システムの、運用経費等を追加いたしました。

小国町立病院 医師住宅が完成

医師の勤務環境を整えていくための取り組みとして、小国町立病院の敷地内に医師住宅の建設を進めてきましたが、11月30日に完成しました。

完成した医師住宅は、木造2階建て1棟で、常勤医2戸、研修医2戸の計4戸で構成されています。敷地面積は1,226平方メートル、4戸をあわせた延床面積は382平方メートルで、総事業費は、9,572万5千円になりました。



11月30日に完成した医師住宅

新年を迎えて

小国町長

小野 精一



新年 あけましておめでとうございます。

昨年は、未曾有の国難ともいふべき東日本大震災が発生しました。被災地の復興に向け、各分野でご尽力されている皆様に深く敬意を表します。本町においても、災害への備えや、災害対応等における課題を着実に解決し、災害に強いまちづくりを一層進めていく所存です。

迎えた新年は、町内小学校の統合母体となる新しい小国小学校の着工年となります。子どもたちの安全・安心を確保した本町にふさわしい学校づくりを推進するとともに、小国中学校の耐震化対策、「ふれあいの家」の移設・建設に着手し、教育・スポーツ環境の整備を着実に進めていきます。

また、大震災による消費者心理の冷え込みや、入り込み者の減少、円高の影響など、本町経済は各分野で非常に厳しい状況に置かれています。こうした情勢を踏まえ、町内の経済、雇用環境を的確に把握し、既存産業の振興と、地域資源を活用した新産業の創出を含めた景気・雇用対策に重点的に取り組んでいきます。加えて、町民の暮らしを支える保健、医療、福祉、介護、子育て支援の充実に努め、豊かさを実感できるまちづくりを推進します。

このような取り組みを積み重ねながら、豊かな自然と共存することで培われてきた町民皆さんが助け合う、支え合う「絆」を大切にしながら、小国町を応援して下さる皆様との「協働と交流と連携」をもって、町の将来像である「人と自然が織りなす やさしい暮らしがあるまち “白い森の国おぐに”」の実現に向けて果敢に取り組んでいきます。

町民皆さんのまちづくりに対する一層のご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆さん方にとりまして幸せ多い年となりますようお祈り申しあげ、新春のあいさついたします。



北部小中学校PTA 全国PTA協議会表彰を受賞

北部小中学校PTA（安部浩之会長）が、11月22日、社団法人日本PTA全国協議会会長表彰を受賞しました。

同校PTAは、部活動安全送迎や、学区内危険箇所点検など、学校、保護者、地域のかたが連携して、子どもたちの安全確保や家庭での生活リズムの改善に継続的に取り組んできました。この度の受賞は、こうした活動が高く評価されたものです。



今 愛佳さん（小国中2年） 環境大臣賞を受賞

小国中学校2年の今愛佳^{まなか}さん（小国小坂町）が、12月12日、平成24年度全国愛鳥週間用ポスター原画全国コンクール中学生の部で、2万点以上の応募作品の中から最高賞の環境大臣賞を受賞しました。

受賞作品のタイトルは「故郷で憩う小鳥たち」で、今さんは、「制作には2カ月間かかりました。作品を見て、鳥も森も川も、自然の大切さを感じてもらいたい」と話してくれました。

町内で空間放射線量の高い場所が 1カ所確認されました

文部科学省及び山形県による上空からの空間放射線量調査において、町内の金目川上流の孫守（まごもり）山山頂南付近で、毎時0・23〜0・42マイクロシーベルト（自然由来分0・04マイクロシーベルトを含む）の空間放射線量が確認されました。

この値は、そこに住んでいた場合に、人体に影響を及ぼすとされる放射線量（年間1ミリシーベルトを超える値）

となるため、放射性物質汚染対処特別措置法に基づき除染を行う汚染状況重点調査地域の対象となります。

町では、①集落から遠く離れた急峻な地域であり入山者が皆無に近いこと。②平成24年6月30日時点での将来予測値では、汚染地域の面積、放射線量とも更に縮小、低減すると見込まれていることから、除染を行わないこととしています。

町内の空間放射線量をお知らせします。

～ いずれの場所も人体に対して影響のない水準です ～

■ 12月7日(水)の空間放射線量

測定場所	測定値 ($\mu\text{Sv/h}$)
北部小中学校 グラウンド	0.12
沖庭小学校 グラウンド	0.11
旧小玉川小中学校 グラウンド	0.10
旧玉川小中学校 グラウンド	0.11
小国小学校 グラウンド	0.10
小国中学校 グラウンド	0.11
叶水小中学校 グラウンド	0.10
旧伊佐領小学校 グラウンド	0.10
白沼小中学校 グラウンド	0.11

※測定値は地上から50cmの高さの値で、単位は1時間あたりのマイクロシーベルトで

■ 問合せ先 町民税務課町民生活担当へ

緑のふるさと協力隊便り

シリーズ8

雪国のおもしろ味を見つけない

中島 萌 めぐみ

新年あけましておめでとう
ございます。

昨年4月から地域の皆さんにお世話になりながら、元気に活動することができました。今年度は、残すところ3カ月ですが精一杯がんばりますので、どうぞよろしく願います。
とうとう本格的に雪が降っ



てきました。私が生まれ育った大阪では「家の目の前が雪で真っ白」ということはあり得ませんし、もちろん雪道での自動車運転も経験したことがありません。「これから毎日どうなるのだろう!？」という心配をよそに、地域の皆さんからは「まだまだこれからだ!」と言われています。また、私が「雪かき」というと、雪かきじゃなくて、雪掘りだよと訂正されてしまいます。掘るほどの雪とは想像が付きません。

しかし、せっかく雪国にきたのですから、日々の暮らしのなかで、雪国ならではの「おもしろ味」を探し出し、良さを発見していきたいと考えています。

小国で、初めての冬の生活を堪能しつつ、楽しく過ごしていきたいと思っています。

よくある除雪作業中の事故とその対策

出典：内閣府

- 屋根からの転落による死者41%
- ➡ 安全帯・命綱とヘルメット、すべりにくい靴(厚底は避ける)を着用しよう!
- ➡ 命綱は使う前によく点検!
- ➡ スノーダンプは小回りのきくものを使おう!

- 屋根からの落雪による死者17%
- ➡ 新雪や晴れの日、雪のゆるみに注意!
- ➡ 携帯電話を持って!
- ➡ 家族・隣近所に声をかけてから!

- 除雪機に巻き込まれた死者5%
- ➡ 雪詰まりの処理はエンジンを切ってから!

- 水路への転落による死者10%
- ➡ 水路への雪捨ての最中滑らないように注意!

- 屋根からの転落事故の32%は、はしごから
- ➡ はしごは必ず固定!
- ➡ はしごから屋根への移動時は特に注意!

- 転落死者のうち51%が地面に強打
- ➡ 建物の周りに雪を残して雪降ろし!

- 除雪作業中の発作による死者8%
- ➡ 疲労時は作業しない!

- 転落死者のうち60%が1階の屋根から
- ➡ 低い屋根でも油断しない!

シリーズ 防災・減災を考える⑨

除雪作業に油断は禁物です

これから積雪が多くなる時期になります。内閣府の調査によると、平成22年12月から平成23年2月までの間、日本海側を中心とする大雪で131人が死亡し、636人が重傷を負ったとされています。死者のうち8割以上のかたが、除雪作業中の事故で、屋根からの転落や落水、水路への転落が主な原因となっています。また、昨年度は、本町においても除雪作業中に2件の死亡事故が発生しました。雪の扱いに慣れていても、油断は禁物です。除雪や屋根の雪下ろしをする際には、次の点を心掛け、事故を未然に防ぎましょう。

命を守る除雪中の事故防止10か条

- 一、作業は家族、となり近所にも声掛けて2人以上で
- 二、低い屋根でも油断は禁物!
- 三、建物のまわりに雪を残して雪下ろし
- 四、作業開始直後と疲れたころは特に慎重に!
- 五、晴れの日ほど要注意、
屋根の雪がゆるんでいる!
- 六、忘れずに! 命綱とヘルメット
- 七、はしごの固定を忘れずに!
- 八、除雪道具はこまめに手入れ、点検を!
- 九、エンジンを切ってから!
除雪機の雪詰まりの取り除き
- 十、携帯電話の携行を忘れずに!

森を案内する心得を学びました

～ボランティアガイド養成講座～

NPO法人ここ掘れ和ん話ん探検隊（吉田岳理事長）が主催するボランティアガイド養成講座が、12月16日、アスモ多目的ホールで開かれました。

当日は、森林インストラクターの舟山功さん（松岡）が、「私のガイド心得」と題して講演し、森をガイドする上での基本的な森林の知識や案内の方法などを話されました。

講演終了後は、同探検隊が本年度、山形県の委託を受けて取り組んでいる「歴史街道・十三峠観光資源活用事業」の報告が行われ、関川村や小国町、飯豊町など越後米沢街道十三峠沿線における自然景観や、歴史資源などの情報収集状況、データベース化の取り組みについて紹介しました。会場には約30人が出席し、メモを取りながら熱心に聞き入っていました。



小国っ子たちが熱戦

～第18回児童フットサル大会～

小国町サッカー協会（安部鉄実会長）が主催した第18回児童フットサル大会が、12月11日、町民体育館で行われました。

この大会には、町内の各地区体育協会から14チームが出場。ゴールを目指して、一生懸命ボールを追いかける子どもたちの姿に、観客席からは盛んな声援が送られていました。

熱戦の末、北東部Aが優勝、準優勝は東南部、第3位には町岩西と北部がそれぞれ入賞しました。



効果的な軽運動で元気に

～Yuiわいわいスポーツ祭～

おぐにスポーツクラブYui（舟山孝夫会長）が主催した「Yuiわいわいスポーツ祭」が、11月27日、町民体育館で開催されました。

当日は、医療法人徳州会メディカルフィットネス+スパ「ラヴィータ」（山形市）のトレーニング指導士村上勇さん、同インストラクターの大河原理恵さんによる「丈夫で長持ちする身体づくり」と題し講演が行われました。参加者はストレッチなどの実技を体験しながら、心地よい汗を流していました。

親子で「歌」や「昔遊び」を楽しみました

～おぐにのこどもの日まつり～

おぐにのこどもの日まつりが、12月10日、健康管理センターで開催され、町内の親子など21組が参加しました。

これは、町が年一回開催しているもので、当日はシンガーソングライターのAKEMIさんのコンサートや、だがしや楽校などが行われました。

コンサートでは、AKEMIさんが「名もない花のように」、「花が咲いた」などの歌を披露しました。また、AKEMIさんの呼び掛けで参加した子どもたちもステージに上がり、一緒に歌う姿も見られました。

また、地域のかたなどが子どもたちの先生になり、昔の遊びや工作などの体験コーナーを設置した「だがしや楽校」では、びゅんびゅんどまづくりやビンつり、クリスマスリースづくりなどが行われました。高校生ボランティアサークル「さくら」の生徒の協力もあり、高校生、親子、地域のかたなどが交流を深めながら、楽しいひと時を過ごしました。



笑顔キラリ

Smile.09

船山 健吾さん

DATA

- ふなやま けんご
- 年齢／19歳
- 住まい／小国小坂町
- 趣味／野球、スノーボード

Funayama
Kengo

昨年、小国高校を卒業し、現在、西置賜行政組合消防署消防本部（長井市）で消防士をしています。

幼いころから「困っている人を助ける仕事」に就きたいという思いがありました。消防士になるきっかけは高校生のときに経験したインターンシップです。実際に消防士の仕事を体験し、その思いが強くなりました。

自分の目標としていた消防士になることができましたが、消防士は、現場で臨機応変に対応し素早い判断を求められる仕事です。自分で考え、迅速、的確に行動できるよう、日々、努力していきたいと考えています。

募集

町営住宅入居者募集

《あけぼの団地》

3DK 1戸（3階）

▽家賃 所得と家族構成により決定します。

▽対象 所得制限がありますので、お問合せください。

《岩井沢勤労者住宅》

3DK 2戸（3階・1階）

▽家賃 42,000円

▽対象 町内の事業所にお勤めのかた

■敷金 家賃の3カ月分

■募集期限 1月13日（金）

■入居時期 1月下旬以降

■問合先

地域整備課建設管理室へ

県営住宅入居者募集

■募集住宅 3DK 2戸

▽家賃 所得により決定

▽対象 同居親族がいるかた（所得制限あり）

■敷金 家賃の3カ月分

■募集期限 1月13日（金）

■入居時期 2月下旬

■問合先

地域整備課建設管理室へ

ご案内

小国町指名競争入札

参加申請を

受け付けます

小国町が行う建設工事、建設測量コンサルタント、物品納入などの指名競争入札の参加を希望される町内業者のかたは申請してください。

■受付期間

2月1日（水）～2月29日（水）

■受付時間

午前9時～12時
午後1時～4時

■有効期間 平成24年度

■その他

今回の受け付けは、町内業者を対象としています。

必要書類などについては、電話または町のホームページで確認してください。

■問合先

地域整備課建設管理室へ

■問合先 県営住宅指定管理者（株）西王不動産置賜事務所
（0238-24-2332）へ

平成24年 経済センサス-活動調査 を実施します

平成24年2月に実施する経済センサス-活動調査は、全ての企業・事業所を対象に、全産業分野の経済活動を同一時点で網羅的に把握する我が国唯一の調査です。

調査の結果は、国の各種行政施策をはじめ、地域の産業振興や商店街の活性化などの地域行政のための基礎資料として利活用されます。

支社等のない事業所等には、調査員が伺い、調査票をお配りします。

支社等を有する企業には、国及び山形県が民間事業者（株）日経リサーチ）を通じて本社等に調査票を郵送します。

調査票は、平成24年1月末日までにお届けしますので、2月1日以降、調査員に提出してください。

■問合先 総務企画課政策企画室へ

生ごみ処理機械の 購入費の一部を助成します

家庭から出る生ごみを減量化・資源化することを目的として、生ごみ処理機械を購入されるかたに対して、購入費の一部を助成します。

■対象者 町内に在住しているかた

■助成額

購入費の2/3以内の額（35,000円を上限とします）

■助成台数

2台（先着順となります）

■申し込み受付期間

1月16日（月）～3月16日（金）

■申し込み方法

申し込み受付期間中に、お電話でお申し込みください。

■申込・問合先

町民税務課町民生活担当へ

今月の町長と語る日は1月25日(水)です。お気軽においでください。
皆さんの声をお寄せください。

町長室専用メール shiromori@town.oguni.yamagata.jp

町長室専用FAX 0238(62)2611

2月の子育てカレンダー

■問合先 健康福祉課または子育て支援センターへ

◆対象となるかた

■あそびの広場、

なかよし広場、

ゆきんこ広場

入園前のお子さんと
保護者

■4ヵ月児健診

平成23年10月生まれ

■1歳児健診

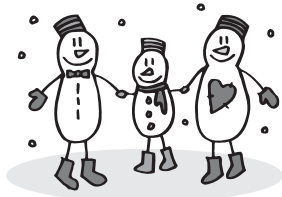
平成23年2月生まれ

■2歳児歯科健診

平成21年6月～8月
生まれ

■こども愛ランド

概ね2歳からのお子
さんと保護者



会場・集合場所
◆健康管理センター
☆アスモ多目的ホール

日	月	火	水	木	金	土
29	30	31	1	2 ☆なかよし広場 10:00～11:30	3	4
5	6 ◆ゆきんこ広場 10:00～11:30	7 ◆あそびの広場 10:00～11:30	8	9 ☆なかよし広場 10:00～11:30	10	11 建国記念日
12	13 ◆ゆきんこ広場 10:00～11:30	14 ◆あそびの広場 10:00～11:30	15	16 ☆なかよし広場 10:00～11:30	17	18 ◆こども愛ランド 「親子料理教室・ 人形劇鑑賞」 9:30～12:00
19	20 ◆ゆきんこ広場 10:00～11:30	21 ◆あそびの広場 10:00～11:30	22 ◆2歳児歯科健診 受付 13:00～13:15	23 ☆なかよし広場 10:00～11:30	24 ◆4ヵ月児健診 受付 13:10～13:20 ◆1歳児健診 受付 13:00～13:10	25
26	27 ◆ゆきんこ広場 10:00～11:30	28 ◆あそびの広場 10:00～11:30	29	1	2	3

求人情報

右の表は、12月27日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町を主な就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますのでご了承ください。
求人情報の詳細については、ハローワーク長井(TEL84-8609)へお問い合わせください。

今月の納税 2012.1

1月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

- 1月26日(木) 水道料
- 1月31日(火) 町県民税(4期)、国民健康保険税(7期)、後期高齢者保険料(7期)、介護保険料、下水道料・簡易水道料、住宅使用料、保育料等

■問合先 町民税務課税政管理室へ

事業所名	職種	求人数	勤務時間
大宮産業(株)小国工場	縫製	3人	8:15～17:00
合資会社山佐 佐藤農機店	営業・販売・整備工	1人	8:30～17:30
大和建設運輸(株)	重機運転手	2人	8:00～17:00
アクサ生命保険(株)長井営業所	商工会議所・商工会共済・福祉制度推進スタッフ(正社員)	4人	9:15～17:00
小国開発(株)	現場管理	1人	8:00～17:00
社会福祉法人 小国福祉会	看護師(常勤正規職員)	1人	8:30～17:30、10:30～19:30、9:15～18:15
	介護員	6人	7:30～16:30、9:15～18:15、10:30～19:30
(株)横川建設	重車輜オペレーター【急募】、土木施工管理技士【急募】	4人	8:00～17:00
伊藤建築 伊藤一郎	建築大工(見習い可)	1人	8:00～18:00
(株)ケイプロダクツ	自動車整備	1人	9:00～18:00
田中クリニック	看護師	1人	8:45～17:45(月～金) 8:45～12:15(土)
山形県家庭教師協会 長井事務局	完全個別指導家庭教師	10人	17:00～21:00、18:00～22:00、19:00～21:00、 又は10:00～22:00の間の2時間程度
(株)アスモ	販売員	1人	9:00～15:30 14:30～19:30
(株)コメリ 新潟地区本部	販売員(コメリハードアンドグリーン小国店)アルバイト	4人	17:00～20:00、 又は9:00～13:00の間の2時間以上
(株)金十商店	レジ業務・生鮮作業業務	2人	9:30～13:00 16:00～19:30

山形県の特定(産業別)最低賃金

県内で、次の事業を営む使用者に使用される労働者(臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む。)に適用される特定(産業別)最低賃金が改正されました。

業 種	最低賃金額	効力発生日
電気機械器具等製造業	1時間 726円	23.12.25
一般産業用機械等製造業	1時間 739円	
自動車・同付属品製造業	1時間 741円	
自動車整備業	1時間 743円	

なお、上記に該当しない労働者は、山形県最低賃金(1時間647円)が適用になります。

- 問合先 山形労働局労働基準部賃金室
(023-624-8224) へ

職場でのトラブル(個別労働紛争)の 解決をお手伝いします。

山形労働局総合労働相談コーナー

電話 **023-624-8226**

- 閉 庁 日 土・日曜日、祝日、年末年始
 ■ 開庁時間 8:30～17:15

各種相談

年金相談

- 日 時 1月18日(水)
10:30～14:30
 ■ 場 所 役場町民相談室
 ■ 対応者 日本年金機構
米沢年金事務所職員
 ■ 問合先 町民税務課住民窓口担当へ

人権相談

- 日 時 1月25日(水)
10:00～12:00
 ■ 場 所 総合センター
 ■ 対応者 町人権擁護委員
 ■ 問合先 町民税務課住民窓口担当へ

消費者相談会

- 日 時 1月28日(土)
10:00～15:00
 ■ 場 所 役場雇用相談室
 ■ 対応者 司法書士 舟山健蔵氏
 ■ 申込み 事前に申込みが必要です。
 ■ 申込・問合先 町民税務課町民生活担当へ

総合センター図書室から

■ 休館日……毎週月曜・祝日

● 新着図書

- ◆ ジェノサイド 高野 和明
- ◆ 境遇 湊 かなえ
- ◆ 早雲の軍配者 富樫倫太郎
- ◆ 日本男児 長友 佑都
- ◆ 神様の女房 高橋誠之助
- ◆ 基礎から学ぶメンタルトレーニングシリーズ 高妻容一・他
- ◆ まめうしシリーズ あきやまただし
- ◆ スティーブ・ジョブズ I ウォルター・アイザックリン
- ◆ ハーバードの人生を変える授業 タル・ベン・シャリー
- ◆ これからの電気の作り方 山崎耕造・監修

リサイクル本の提供について

図書室では、保存期限を過ぎた本や古くなった本などの「リサイクル本」を、希望者に無料で提供します。

- 日 時 1月17日(火)～2月10日(金)
午前9時30分～午後6時
※図書室休館日を除く
 ■ 場 所 総合センター図書室
 ■ リサイクル本 絵本、童話、小説など約500冊
 ■ その他 対象の図書は、期間中図書室前に展示いたしますので、直接手にとってお選び下さい。
 ■ 問合先 総合センターへ



- 小国町役場 ☎62-2111(代) ☎62-5464
- 行政管理室 ☎62-2112 ●政策企画室 ☎62-2264
- 国保医療担当 ☎62-2261 ●税政管理室 ☎62-2403
- 農林振興室 ☎62-2408 ●商工観光室 ☎62-2416
- 建設技術室 ☎62-2432 ●議会事務局 ☎62-2448
- 住民窓口担当・町民生活担当 ☎62-2260
- 会計室 ☎62-2406
- 建設管理室・水道管理室 ☎62-2431

おきたまLOVEワゴン 第3弾 おムコさん、うちくる?



置賜3市5町の若者がプロデュースする婚活プロジェクト第3弾は、飯豊町の農家レストラン「エルベ」にて「おムコさん、うちくる?」を開催します。

- 期 日 1月28日(土)
- 場 所 飯豊町農家レストラン「エルベ」
- 参加費 男女ともに2,000円
- 対 象 20歳から45歳までの独身男性と独身女性各20名の計40名
- 内 容 エルベを貸し切ったの立食パーティを行います。
- 申込み 下記のホームページからお申し込みください。
<http://www.okikou.or.jp/d/>
- 問合せ先 置賜広域行政事務組合
総務課企画係(0238-23-3246)へ

自殺予防を考える 講演会

「山形いのちの電話」の活動を通して自殺予防を考える講演会を開催します。どなたでもお気軽に参加してください。

- 日 時 1月26日(木)
13:20~15:10(受付13:00~)
- 場 所 健康管理センター
- 講 師 「山形いのちの電話」
理事 伊藤和子氏
- その他
入場は無料ですが、1月20日(金)まで、電話又はFAXにて事前に申し込みをしてください。
- 問合せ先 健健康福祉課へ

平成24年度 みどり環境 公募事業を募集します

平成24年度みどり環境公募事業による県民参加の森づくり活動の募集を行います。

- 募集期間
平成24年1月10日(火)から2月20日(月)まで
- 支援する活動内容
平成24年度中に実施する取り組み
- 【一般助成】
 - ①森林・自然環境学習②自然環境の保全活動
 - ③豊かな森づくり活動④森林資源の利活用
- 【テーマ助成】
 - ①森づくりと一体となった木質バイオマスの利活用②里山資源の活用と交流③暮らしの中に木を使う

※詳しい内容は、お問合せください。
- 問合せ先
産業振興課農林振興室もしくは置賜総合支庁
森林整備課森づくり推進室(0238-35-9053)へ

置賜地域森づくり 報告会とポスター展

山形県みどり環境税を活用した森づくり活動の報告会とポスター展を開催します。また、平成24年度のみどり環境税公募事業の相談会も同時に行います。お気軽にお出でください。

- 期 日 1月21日(土) 10:00~14:00
- 場 所 南陽市中央公民館
(えくぼプラザ) 1階大会議室
- 問合せ先 置賜総合支庁森林整備課
(0238-35-9053) へ



戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

岩井 沢 瀬 齊 向 洋 (知 倫
篤 美)
岩井 沢 齋 藤 紗 緒 (弘 和
与 枝 子)
あけぼの 渡 部 稀 依 (紀 彦
奈 穂)
兵庫 舘 平 田 花 音 (圭 太
か お り)
あけぼの 伊 藤 大 世 (智 典
真 理)

結婚おめでとうございます。

(幸 町 山 口 将 樹
五 味 沢 伊 藤 美 里
朝 日 町 長 岡 進 也
小 国 町 合 田 サオリ)

おくやみ申し上げます。

岩井 沢 佐 藤 やくち (103)
兵庫 舘 飯 田 よし子 (85)
小 国 町 今 和 徳 (71)
小 玉 川 本 間 志 を (96)
栄 町 土 屋 蓉 子 (84)
増 岡 飯 澤 岩 雄 (92)
緑 町 渡 邊 シ ズ (93)
増 岡 飯 澤 利 雄 (84)
小国小坂町 八 幡 カツエ (96)
岩井 沢 見 川 ク マ (102)
沼 沢 加 藤 富美子 (74)
朝 篠 伊 藤 功 (82)
小 国 町 青 木 房 江 (97)

人口のうごき

人 口 男 … 4,317人 (－8)
女 … 4,575人 (－12)
計 … 8,892人 (－20)
世帯数 3,236世帯 (－3)

平成 23 年 11 月 30 日現在

伝えよう! 広めよう!

シリーズ 21

おぐにの食文化

Oguni Slow Food Recipes



呉 汁(ごじる)

材 料 ※5～6人分

ダイズ……200g ニンジン……2本 ネギ………2本
ダイコン…2本 ゴボウ……小2本 コンニャク…2枚
シメジ……150g 油揚げ………3枚 豚肉………少々
みそ………適量 しょうゆ……少々 風味調味料…少々

作り方

- ① ダイズは、一昼夜水に浸した後、ミキサーにかける。
(呉を作る)
- ② ダイコンとコンニャクを先に湯がいておく。
- ③ 野菜などの材料を切り、鍋に入れて煮込む。
- ④ ③を、みそ、しょうゆ(香り付け)で味付けをする。
- ⑤ ④に呉を入れて煮立てる。
- ⑥ 食べる直前にネギを入れる。

伝承者 飯澤 嘉子さん(増岡)

ダイズは、豆腐や納豆、みその原料となるなど、私たちにとって、とても身近な食材といえます。水に浸したダイズをすり潰したものを呉といいます。呉汁は、ダイズを収穫する晩秋から初冬にかけて、小国でもよく作られていた料理です。



編集後記

表紙の写真は、小玉川に住まいの藤田榮一さんが、厳冬の晴れた日に飯豊連峰を撮影した1枚です。マタギとして、また、自然公園管理員や山岳遭難救助隊として活躍されてきた藤田さんは、その活動の傍ら、フライング越しに多くの風景を残してきました。今回、表紙を製作するにあたって、たくさん写真をお借りしました。写真を見ながら、藤田さんの自然を想う心を、私たちも引き継いでいかなければいけないと思いました。本年も「広報おぐに」をどうぞよろしく願います。(加藤)